

令和6年度第1回学校運営協議会（コミュニティー・スクール）記録

開催日時	令和6年7月10日（水） 9時45分 ～ 11時45分	
会 場	北海道函館養護学校 会議室	
出席者数	9名	3名（学校）
出席者名	函館肢体不自由児者父母の会顧問 旭岡町会長 北海道函館養護学校 PTA 会長 函館市旭岡小学校長 函館市福祉事務所函館療育・自立支援センター長 社会福祉法人友愛会つくしんぼ学級園 NPO 法人日本障害者・高齢者生活支援機構理事長 北海道教育大学函館校 教授	校 長 野 中 宏 教 頭 嶺 岸 美 幸 総務部 横 岡 英 尊
内 容	発表者	記 録
1 開会の言葉 2 日程説明 3 校長挨拶 委員自己紹介	教 頭 教 頭 校 長	開催要項のとおり 
4 説明	校 長 教 頭	(1) 学校経営方針及びグランドデザインについて ・学校経営方針は教職員向け、グランドデザインは、保護者、地域の方々への資料として作成した。 ・学校づくりのビジョンとして「笑顔あふれる学校」＋「学ぶことが楽しい学校」を掲げ、重点目標として「人とのかかわる力の育成」、「地域資源の活用」を設定した。 ・教職員は7月からマスクを外し、児童生徒に表情を見せるようにしている。 ・地域資源の活用については、zoomでの社会見学等も検討している。 (2) 1学期の教育活動について スライドを見ながら説明
5 質疑応答		Q：教職員のマスク着用についてどのようなアンケートをとったのか？ A：Google フォームを活用し、5月にアンケートをとった。感染症増の場合や周辺に感染した人がいた場合、軽微な体調不良がある場合はマスク着用を前提とした上で、いつぐらいから外した方が良いかを調査した。すぐにでも外した方がよいという回答が大多数であった。 Q：学校経営方針は教職員にどのように伝えるのか？ A：2，3，4月の3回にわたって説明した。スライドを活用し、キーワード等を伝え理解を深めた。

6 授業見学		・ 小学部—プール学習 ・ 中学部—音楽 ・ 高等部—作業学習・自立活動
7 意見交流	教 頭 校 長 教 頭	・ 「プール学習は楽しそうであった。管理は大変だと思うが事故等に気をつけて行ってほしい。」 ・ 「多くの方が協議会に参加していただき、保護者として感謝しています。」 ・ 「卒園した児童生徒に会えるのがうれしい。教職員数が多く、うらやましいと感じる。いろいろな工夫がされており、子どもたちは幸せだと思う。」 ・ 「児童生徒に合わせた配慮がなされている。いろいろな工夫によってできることが増えていると感じる。」 ・ 「職場における心理的安全性の重要性には賛同する。自分の職場でも心がけていきたい。地域に目を向ける発想も素晴らしいと思う。」 ・ 「児童生徒一人一人がいきいきと活動している。教職員が愛情を持って接している様子がうかがえた。今後も小・中・養の連携を図っていきましょう。」 ・ 「プールで児童が楽しそうに活動していた。また、自立に向けて協力している様子がわかった。」 ・ 「見学した教育大生にも新しい発見があったようだ。教材を作ることが専門性ではなく、どうすればできるのかと考えることが専門性だと感じている」
8 今後の日程の確認		・ 11月18日 給食試食会、第2回学校評議委員会 ・ 第3回（2月）については今後日程を調整。
9 校長挨拶		・ 「皆さんの意見を有効に活用していきたい。これからも力を貸していただきたいのでよろしくお願いします。」
10 閉会の言葉		